



大浦Lovers

長崎市立大浦小学校
校長 中尾 善蔵



3月に入りました！

いよいよ、今年度最後の3月に入りました。残りの授業日数を数えてみました…。6年生は卒業式の日を入れて11日、1年生から4年生は修了式の日を入れて13日、5年生は14日でした。6年生は卒業式に向け、その他の学年は、学年の総復習と次の学年への準備に向け、頑張っているところです。

先月は、学年ごとに最後の授業参観・懇談会がありました。ご多用な中、多数の保護者の皆様にご出席いただき、ありがとうございました。子ども達が、いつも以上に張り切っている様子を見て、やはり、保護者の力は偉大だと感心した次第です。

また、先週29日（木）は、全校児童が集まり、「6年生を送る会」を実施しました。どの学年も出し物や6年生に対する感謝の気持ちがよく表れており、それぞれに思いを伝えることができ、たいへん立派でした。

今週から、3月18日の卒業式に向けて、いよいよ練習が本格化していきます。

73名の卒業生全員が、胸を張り堂々とした様子で、この大浦小学校を巣立っていけるよう、しっかりと準備を進めていきます。



長崎居留地ミュージックフェスティバル

先週3月2日（土）、本校体育館において、「第12回長崎居留地ミュージックフェスティバル」が開催されました。「想いを寄せてエールを送ろう 私たちの音楽で」をテーマに、12回目のコンサートが行われました。キッズコーラスをはじめ、大浦地区の保育園、梅香崎中学校、海星中学・高校、活水女子大学、居留地男声合唱団、女声合唱オルテンシア等、たくさんの団体の演奏や合唱により、大浦小学校の体育館から世界に向け、平和の願いを発信できたと思います。

音楽を通じて希望の未来を信じ、「私たちの歌は誰かの何かの役に立つ」という意志を持ち続け、活動が行われ、続けていらっしまったそうです。

